

ハ丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。 こっこめ通信092005 「暑い夏が終わっても」号

今年の夏は例年になく暑く、ムシムシとした日が続いています。お盆後には島では珍しく、30℃以上の夏日が続きました。そして、心配された台風11号の影響もほとんどなく、島の暑い夏が終わろうとしています。

しかし、島から遠く離れていた黒潮が近づき、海は「黒潮ブルー」に戻ってきています。この高い水温の状態は9月以降も続き、南方系の魚も増えるでしょう。ダイバーにはうれしい限りですね。

さて、今回は「今年のチョウ事情」「夏休み特別行事の報告」についてのお話です。

今年のチョウ事情

島でよく見られるチョウと言えば、カラスアゲハやアオスジアゲハ、モンシロチョウ、チャバネセセリなどでしたが、今年のチョウはちょっと変わっています。

まずは昨年より増え始めた「アゲハ」。カラスザンショウに産み付けられていたチョウの卵8個を採集して育ててみたところ、3個がアゲハの卵でした。島の何処にでもあるカラスザンショウを産卵樹として選んだことなどからアゲハは島に定着してしまったようです。

また、南方系のチョウや迷チョウの目撃や採集例も多く、HPでも紹介した「ツバメシジミ」「ツマグロヒョ

ウモン」を皮切りに、「メスアカムラサキ」「ルリタテハ」「モンキアゲハ」「カバマダラ」など色々なチョウが記録されています。

中でも「カバマダラ」は、食樹のフウセントウワタが島にもあるため産卵を繰り返し、卵から成虫まで見られるようになっていました。今年の冬が暖ければ年を越し、来年の春も見られるかもしれません。

写真左上：雌のカバマダラ

写真右上：雄のカバマダラ

写真中左：カバマダラの卵

写真中右：カバマダラ終齢幼虫

写真下左：カバマダラの蛹

写真下右：フウセントウワタ

[すべて八丈島で撮影]

このように色々なチョウが見られる原因は定かではありませんが、島に持ち込まれた植物や季節風、台風などの影響によるものと思われます。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

夏休み特別行事の報告

ビジターセンターでは今年の夏休みもいろいろな特別行事を行いました。中には天候に恵まれなかった行事などもありましたが、たくさんの笑顔や驚きの顔が印象的でした。

来年の夏休みもいろいろな行事を行います。是非参加してみませんか？



開催日	行事名	定員	参加者	写真	コメント
7月23日	夜の昆虫観察会	20名	18名	1	台風が近づき、今年は少し虫が少なかったようです。
7月24日	三原山縦断トレッキング	20名	6名	2	途中から雨に・・・、雨具を着てのトレッキング。
8月5日	潮だまり探検隊	10名	6名	3	黒潮が離れて水位が低く、潮だまりまでが遠かったです。
8月6日	スライドショウ	60名	35名	4	ダイバーや親子連れなどたくさんの方が見に来てくれました。
8月7日	三原山縦断トレッキング	20名	13名	5	晴天に恵まれ、気持ちの良いトレッキングでした。
8月13日	夏の星空観望会	20名	18名	6	薄い雲がかかり、前半は室内で、後半はどうにか外で。
8月20日	潮だまり探検隊	10名	5名	/	前回よりも、さらにいろいろな生きものが見られました。
8月21日	火山灰アート	10名	10名	7	みんな、いろいろな火山灰アートを描いてくれました！
8月28日	竹ビーズで作ろう	10名	6名	8	ちょっと難しかった？みんな苦労して作っていました！

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 8 月 14 日 (13 時 30 分～ 15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査 (平成 17 年第 7 回) 参加者・沖山, 村上, 古謝, V.C. 菊池

NO.	和名 (島名)	状 態	NO.	和名 (島名)	状 態
草本			41	ノコンギク	咲き始め
1	メヒシバ	花	42	ラセイタソウ	実
2	コマツヨイグサ	花と実	43	ヨツバムグラ	実
3	オオアレチノギク	花と実	44	シチトウスミレ	若い実
4	シマスズメノヒエ	花	45	キツネノマゴ	花
5	タチスズメノヒエ	花と実	46	ヨツバハコベ	実
6	ヒメムカシヨモギ	蕾	47	ツクシメナモミ	花と実
7	イガガヤツリ	花と実	48	ミツバ	実
8	アオツヅラフジ	蕾	49	キラソウ	花
9	シロノセンダングサ	花と実	50	チチコグサモドキ	花と実
10	ベニバナボロギク	花	51	アツバスミレ	実
11	ウスベニガナ	花	52	オムナグサ	花と実
12	ヒナギキョウ	花	53	カタバミ	花
13	イワニガナ	花	54	ミゾイチゴツナギ	花
14	チチコグサ	実	55	ノシラン	花
15	ヒメヨツバムグラ	花と実	56	オヒシバ	花
16	ヤブガラシ	花	木本		
17	ヌスビトハギ	花と実	1	トベラ	実
18	ヤブマオ	実	2	モチノキ	実
19	ヤマカモジグサ	実	3	エノキ	実
20	クグ	実	4	オオムラサキシキブ	実
21	ヒメジョオン	花	5	ハチジョウキブシ	実
22	ツルボ	花	6	センダン	実
23	シマウチワドコロ	花	7	ガクアジサイ	実
24	ウマノミツバ	花と実	8	オオバヤシャブシ	実
25	スズメノヒエ	花	9	ヤブツバキ	実
26	イヌビエ	花	10	シマクサギ	咲き始め
27	アオスゲ	花と実	11	ハゼノキ	実
28	ヒメクグ	実	12	タイミンタチバナ	実
29	セイヨウタンポポ	花	13	ヒサカキ	実
30	コニシキソウ	実	14	アカメガシワ	熟した実
31	ウリクサ	花	15	イヌビワ	実
32	ツルマオ	実	16	ウツギ	実
33	メマツヨイグサ	花と実	17	イヌザンショウ	花
34	イヌタデ	花	18	サカキカズラ	実
35	ハチジョウアザミ	花	19	シチトウエビヅル	花
36	アオノクマタケラン	実	20	ヒメユズリハ	実
37	タケダグサ	花	この他に 18 種類のシダ植物を含め、今回は 94 種の植物を観察しました。		
38	ヒメヒオウギズイセン	実			
39	コミカンソウ	実			
40	オニタビラコ	花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、島ならではの魚「ユウゼン」にスポットを当ててみたいと思います。



ユウゼン *Chaetodon daedalma*

伊豆諸島から小笠原諸島、南・北大東島だけに分布する、日本固有のチョウチョウウオ科の魚です。(稀に沖縄などでも記録されます。)

秋や春に「ユウゼン玉」と呼ばれる群れを作ります。八丈島では 50 匹前後が普通ですが、小笠原などでは 100 匹の群れにもなります。

夏から秋にかけては写真のような幼魚も見られます。

2005 八丈ビジターセンター 9 フ로그램カレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	 この色の日は 特別行事があります			1	2	3 ガイドウォーク
● 4 ガイドウォーク	5	6	白露 7	8	9	10 ガイドウォーク
05:01 11:28 17:58 23:43	05:36 11:56 18:17	06:12 00:10 18:36 12:23	06:49 00:38 18:55 12:51	07:29 01:09 19:14 13:17	08:14 01:44 19:34 13:43	09:12 02:24 19:54 14:08
☾ 11 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	12	13	14	15	16	17 ガイドウォーク
10:52 03:18 20:16 14:33	04:38 20:46	15:30 06:28 23:22 20:31	07:59 21:18	01:46 09:02 16:22 21:50	02:59 09:51 16:48 22:21	03:56 10:33 17:13 22:54
☾ 18 ガイドウォーク	19 ガイドウォーク	20	21	22	秋分 23 ガイドウォーク	24 ガイドウォーク 八丈学講座 「樹木を調べよう」
04:46 11:11 17:37 23:27	05:34 11:46 17:59	06:20 00:01 18:19 12:17	07:06 00:35 18:39 12:45	07:52 01:11 18:57 13:10	08:43 01:49 19:15 13:31	09:49 02:32 19:32 13:46
☾ 25 ガイドウォーク	26	27	28	29	30	
03:26 19:40	04:46 18:00	06:33 21:49	00:26 07:56 15:47 21:37	02:06 08:49 16:01 21:49	02:59 09:27 16:16 22:06	

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
9/11（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

八丈学講座 「樹木を調べよう」

毎月行っている八丈学講座。今月は、植物公園内の樹木の全種記録をします。
9/24（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2005.9.1 第52号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

カバマダラが飛んでいるのを最初に見た時はビックリしました。急いで網とカメラを持って外へ、「こんなチョウが島にいるなんて」と思いました。卵を見つけ、幼虫を見つけ、今では外を飛んでも気にしなくなっていました。（^_^）（高）